

公式記録

大会名 第103回全国高校サッカー選手権鳥取県大会 決勝戦

日時	2024年11月4日(月)		試合形式	80分延長20分PK方式		会場	Axisバードスタジアム(鳥取市)														
マッチコミッショナー	邨上 克也	主審	西村 幹也	副審1	佐々木 翔平	副審2	中本 万虎平	第4の審判員	門原 広憲												
運営責任者	岡本 陽平	記録担当	末次 涼平	天候	晴	気温	24.7℃		湿度	63.3%											
風	弱		観客数	1500		ピッチ(芝)	全面良芝		ピッチ(表面)	乾											
米子北高校			2		前半 0 後半 0 延長前半 延長後半		0		鳥取城北高校												
KICKOFF																					
PK																					
交代		シュート				選手名		番号		位置		選手名		得点		シュート		交代			
No.	時間	延後	延前	後半	前半	計	得点	選手名	番号	位置	位置	番号	選手名	得点	計	前半	後半	延前	延後	時間	No.
						0		広川 武寛	1	GK	GK	20	懸樋 優	0							
						0		熊野 俊典	3	DF	DF	2	通堂 晃毅	0							
						0		浜梶 優大	4	DF	DF	3	大野 温人	0						73分	
					2	2		湯月 哲大	6	DF	DF	4	織戸 雅也	0							
					1	1	1	樋渡 蓮音	14	DF	DF	10	向井 樹	0							
				1		1		熊谷 弾	5	MF	DF	15	繁延 来輝	0							
	78分			2	1	3		山下 一圭	16	MF	MF	6	花本 碧都	0						57分	
	78分			1		1		佐野 聖也	20	MF	MF	7	寺坂 聖也	0							
					1	1		鈴木 颯人	9	FW	MF	8	小林 青龍	0							
	57分					0		西尾 潤星	10	FW	MF	13	森本 凱斗	0						62分	
	31分				1	1		田中 太賀	11	FW	FW	9	白築 佑基	0						57分	
								酒井 律輝	17	GK	GK	1	岡田 太輝								
								橋井 蒼志郎	15	DF	DF	23	湯谷 楓	0							3
10				1		1	1	久徳 庵道	25	DF	DF	30	前田 隼太郎								
20						0		藤原 大空	2	MF	MF	5	室井 壮太	0							6
								山崎 涼	7	MF	MF	14	石田 葉月								
16						0		畑中 大河	18	MF	MF	18	中原 悠登								
11					1	1		石飛 五光	19	MF	MF	24	深川 隼佑	0							13
19	73分				1	1		奥村 悠生	23	MF	FW	11	谷角 喜一	0							9
								平田 玖来佑	22	FW	FW	17	藤森 詠								
警告・退場				監督				監督				警告・退場									
時間	種別	番号	選手名	理由	中村 真悟				貫場 貴之				時間	種別	番号	選手名	理由				
80+1分	警	6	湯月 哲大	ラフ	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	46分	警	8	小林 青龍	反スポ			
									7	6	13	シュート	0	0	0						
									1	1	2	GK	13	7	6						
									1	6	7	CK	0	0	0						
									6	3	9	直接FK	6	4	2						
									1	1	2	間接FK	1	1	0						
									1	1	2	(オフサイド)	1	1	0						
									0	0	0	PK	0	0	0						
得点時間	得点チーム	No.	得点者	スコア	得点経過	記録例: ~ドリブル、→ゴロパス、↑浮き球パス、×混戦、Sシュート、Hヘディング															
4分	米子北	14	樋渡 蓮音	1-0	右CK↑16 × 中央-1 14 S																
73分	米子北	25	久徳 庵道	2-0	右-2 → 25 中央-1 → 9 中央-1 25 S																
PK戦の経過		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14						

[備考]



【Match Report】

米子北は4:4:2、鳥取城北は5:4:1の布陣で試合開始。試合開始直後から米子北が押し込み立て続けにコーナーキックを獲得する。そのコーナーキックのこぼれ球を米子北⑭樋渡が決め先制点を挙げる。その後米子北はボールを支配し、ロングスロー・サイド攻撃からゴールに迫る。一方鳥取城北はゴール前を固めながら粘り強く守り、ロングボールを使いながら⑦寺坂を中心にカウンターを仕掛ける。米子北は終始⑩山下、⑩鈴木のクロス、ドリブル突破からチャンスを多く作るが、再三の攻撃を鳥取城北④織戸中心に弾き返し、追加点を許さない。前半は1-0で終了する。

後半に入っても米子北が最終ラインでボールを繋ぎながら試合を支配し、サイドから好機を作るが鳥取城北⑩懸樋の好セーブもあり堅い守備を崩しきれない。鳥取城北は守備に追われる時間が多く、ボールを持てる時間が少ない中、ボールを奪った際は前線へのロングボールから素早く攻撃をするが、リスク管理をしっかりとした米子北の守備からチャンスを作ることができない。米子北は選手交代により攻撃のギアを更上げる、後半終盤、⑨鈴木の落としを交代で入った⑫久徳が受け、ドリブルで中央を突破し追加点を挙げる。その後米子北は5バックにし守備の枚数を増やし、失点を許さない。そのまま試合終了となり、2-0で米子北が勝利を収め、15年連続の優勝となった。